



総合的な学習の時間

「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる」や「学び方やものの考え方を身に付ける」等を目指し、学習が始まったのが「総合的な学習の時間」です。20年以上の年月が過ぎました。そのテーマは、国際理解や福祉、環境、郷土の特色等、多岐にわたっており、持続可能な世界を目指して各学校でいろいろな取組が行われています。

本校では、びわや椿油、桜島大根といった郷土の特産物の学習を通して郷土のよさを知り、郷土に誇りをもつことができることを目標にしてきました。

9月から学校近くの畑で栽培していた桜島大根が大きく生長し、この冬一番の寒波が襲来した1月24日火曜日に収穫しました。指導者の山崎さんや、毎年、お手伝いをしてくださっている新屋さん、老人クラブ、保護者の方々の御協力に感謝申し上げます。今年も多くの大根を青果市場に出荷することができ、1月28日土曜日の「世界一大根コンテスト」では、学校部門で準優勝の賞をいただきました。そして、2月1日水曜日、市役所にて桜島大根を市長に贈呈する会に出席し、本校3人の児童が下鶴市長へ贈呈することができました。子供たちにとって誇れる郷土の特産物を改めて感じるよい機会となりました。

【1月24日収穫】



【1月28日コンテスト】

【2月1日市長への贈呈式】



【第3回学校評議員会】

2月6日月曜日は、今年度最後の学校評議員会が行われました。会では、行事を通して子供たちが活動する様子を画像で振り返りながら、今年度の学校の取組等について話し合いをもつことができました。また、11月に行った給食試食会では、献立の豊富さや1つ1つの味のよさも評価していただきました。

評議員の方々には、お忙しい中、今年度も学校運営に御理解と御協力をいただきありがとうございました。

なお、鹿児島市は、来年度から小・中学校で行われていた学校評議員制度を学校運営協議会制度へ移行します。「地域の中の学校」から「地域とともにある学校」への移行です。黒神地域では、小学校と中学校で1つの学校運営協議会を立ち上げる計画をたっています。学校と保護者や地域の方が、学校運営に参画する制度の導入により、力を合わせて子どもたちのよりよい環境づくりを推進していく制度です。これまで同様、御理解と御協力をお願いします。



- 2月
- 16日(木) ICT 特別支援員来校
- 17日(金) 中学校入学説明会
- 24日(金) お別れ遠足
6年生を送る会
- 27日(月) 金曜校時(6時間)
- 3月
- 1日(火) すくすく週間(～7)
- 3日(金) 授業参観 学級PTA
月曜校時

※ 変更になることもあります

- 8日(水) 移動図書館来校
- 13日(月) 卒業式全体練習③
- 15日(水) 卒業式予行練習①②
- 16日(木) 卒業式全体練習③
- 22日(水) 卒業式準備⑤
- 23日(木) 卒業式
- 24日(金) 修了式 離任式